

## 富士市都市計画マスタープラン策定に伴うアンケート

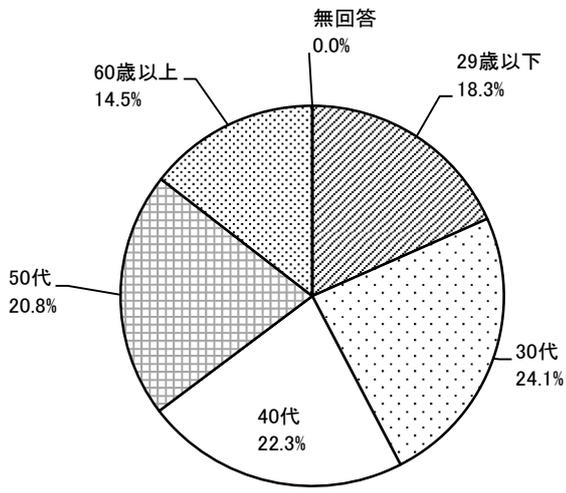
対象	富士市在住の15歳以上の男女より3,000名を無作為抽出		
調査方法	郵送による配布・回収		
調査期間	令和3年10月4日～令和3年11月2日		
標本数	3,000 票		
有効回収数	960 票	内web回答	935 票
有効回収率	32 %		

### 1. あなた自身のことについて、お聞きします。

問1 あなたの年齢について、あてはまるものを1つ選んでください。

- 「30代」が24.1%で最も多く、次いで「40代」22.3%、「50代」20.8%となっています。
- 「29歳以下」18.3%、「60歳以上」14.5%と、比較的各年代に偏りのない回答を得ています。

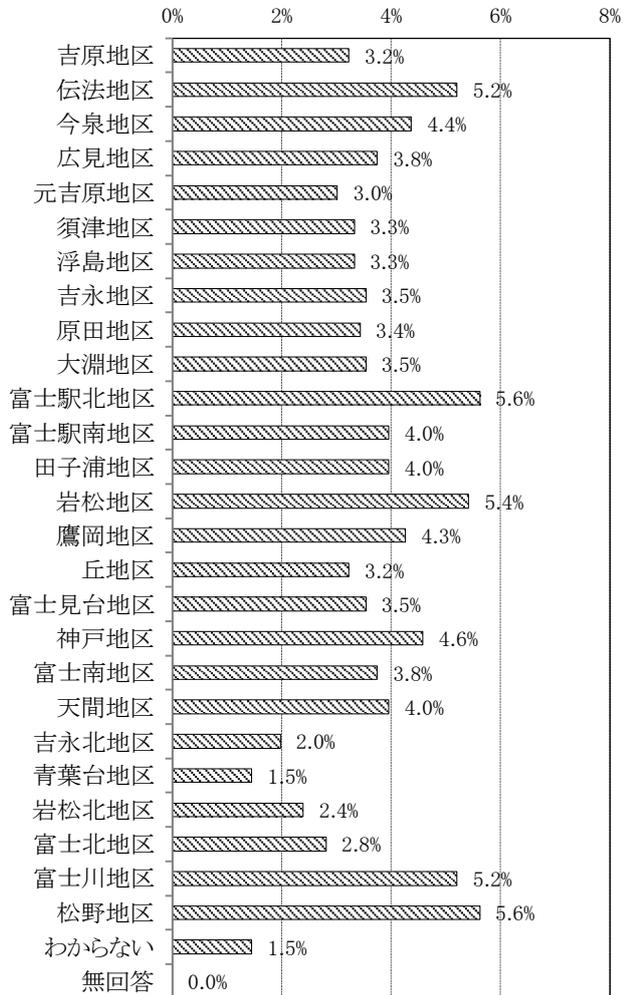
選択肢	件数	比率
1. 29歳以下	176	18.3%
2. 30代	231	24.1%
3. 40代	214	22.3%
4. 50代	200	20.8%
5. 60歳以上	139	14.5%
無回答	0	0.0%
計	960	100.0%



**問2 あなたの住まいの地区について、あてはまるものを1つ選んでください。**

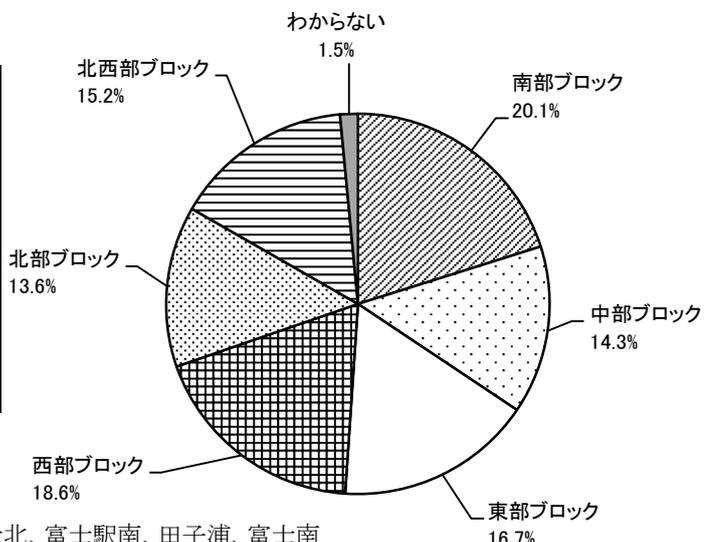
- 「伝法」「富士駅北」「岩松」「富士川」「松野」がそれぞれ5%を超えて、やや多くなっています。
- 居住地域で見ると、「南部ブロック」が20.1%でもっとも多く、次いで「西部ブロック」18.6%、「東部ブロック」16.7%となっています。

地域	選択肢	件数	比率
中部	1. 吉原地区	31	3.2%
中部	2. 伝法地区	50	5.2%
中部	3. 今泉地区	42	4.4%
北西部	4. 広見地区	36	3.8%
東部	5. 元吉原地区	29	3.0%
東部	6. 須津地区	32	3.3%
東部	7. 浮島地区	32	3.3%
東部	8. 吉永地区	34	3.5%
東部	9. 原田地区	33	3.4%
北部	10. 大淵地区	34	3.5%
南部	11. 富士駅北地区	54	5.6%
南部	12. 富士駅南地区	38	4.0%
南部	13. 田子浦地区	38	4.0%
西部	14. 岩松地区	52	5.4%
北西部	15. 鷹岡地区	41	4.3%
北西部	16. 丘地区	31	3.2%
北部	17. 富士見台地区	34	3.5%
北部	18. 神戸地区	44	4.6%
南部	19. 富士南地区	36	3.8%
北西部	20. 天間地区	38	4.0%
北部	21. 吉永北地区	19	2.0%
中部	22. 青葉台地区	14	1.5%
西部	23. 岩松北地区	23	2.4%
南部	24. 富士北地区	27	2.8%
西部	25. 富士川地区	50	5.2%
西部	26. 松野地区	54	5.6%
無回答	27. わからない	14	1.5%
無回答	無回答	0	0.0%
	計	960	100.0%



**居住地域**

選択肢	件数	比率
1. 南部ブロック	193	20.1%
2. 中部ブロック	137	14.3%
3. 東部ブロック	160	16.7%
4. 西部ブロック	179	18.6%
5. 北部ブロック	131	13.6%
6. 北西部ブロック	146	15.2%
わからない	14	1.5%
計	960	100.0%



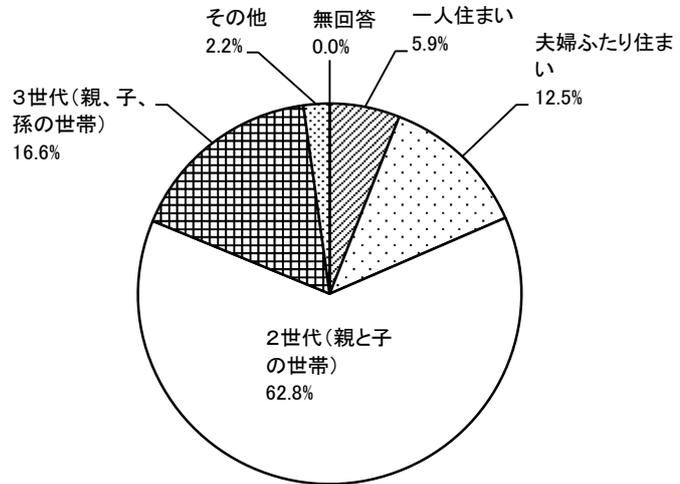
**《地域の区分と地区の関係》**

- 南部ブロック 富士駅北、富士北、富士駅南、田子浦、富士南
- 中部ブロック 吉原、伝法、今泉、青葉台
- 東部ブロック 吉永、元吉原、須津、浮島、原田
- 西部ブロック 岩松、岩松北、富士川、松野
- 北部ブロック 富士見台、神戸、吉永北、大淵
- 北西部ブロック 鷹岡、広見、天間、丘

**問3 あなたの家族構成について、あてはまるものを1つ選んでください。**

- 「2世代(親と子の世帯)」が62.8%で最も多く、次いで「3世代(親、子、孫の世帯)」16.6%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 一人住まい	57	5.9%
2. 夫婦ふたり住まい	120	12.5%
3. 2世代(親と子の世帯)	603	62.8%
4. 3世代(親、子、孫の世帯)	159	16.6%
5. その他	21	2.2%
無回答	0	0.0%
計	960	100.0%



**問4 あなたもしくは同居ご家族の所有している土地について、あてはまるものをすべて選んでください。**

- 「宅地(住宅地)」が78.9%で最も多く、次いで「所有していない」16.9%、「農地」9.9%、となっています。

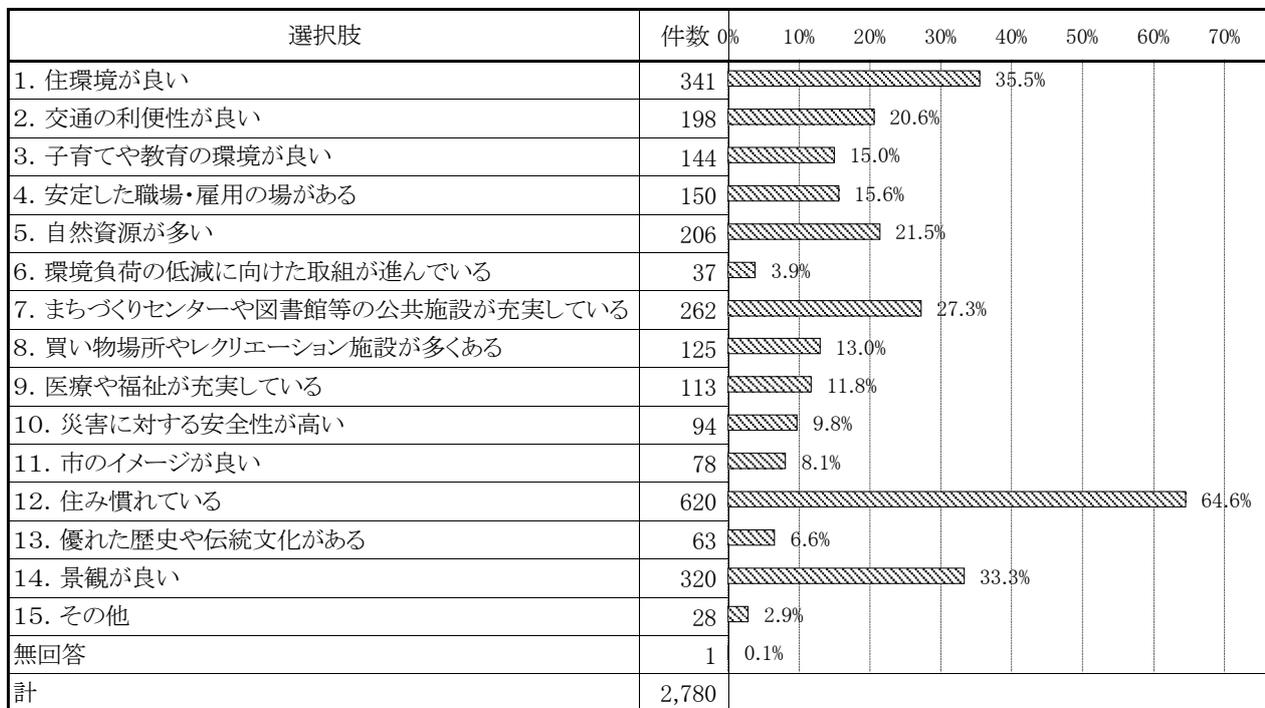
選択肢	件数	比率
1. 農地	95	9.9%
2. 森林・山林	54	5.6%
3. 宅地(住宅地)	757	78.9%
4. 宅地(商業地)	21	2.2%
5. 宅地(工業地)	10	1.0%
6. 宅地(駐車場等のその他)	48	5.0%
7. その他	7	0.7%
8. 所有していない	162	16.9%
無回答	0	0.0%
計	1,154	

(n=960)

## 2. 現在の富士市のことについて、お聞きします。

**問5** あなたが考える富士市の住みやすさについて、あてはまるものをすべて選んでください。

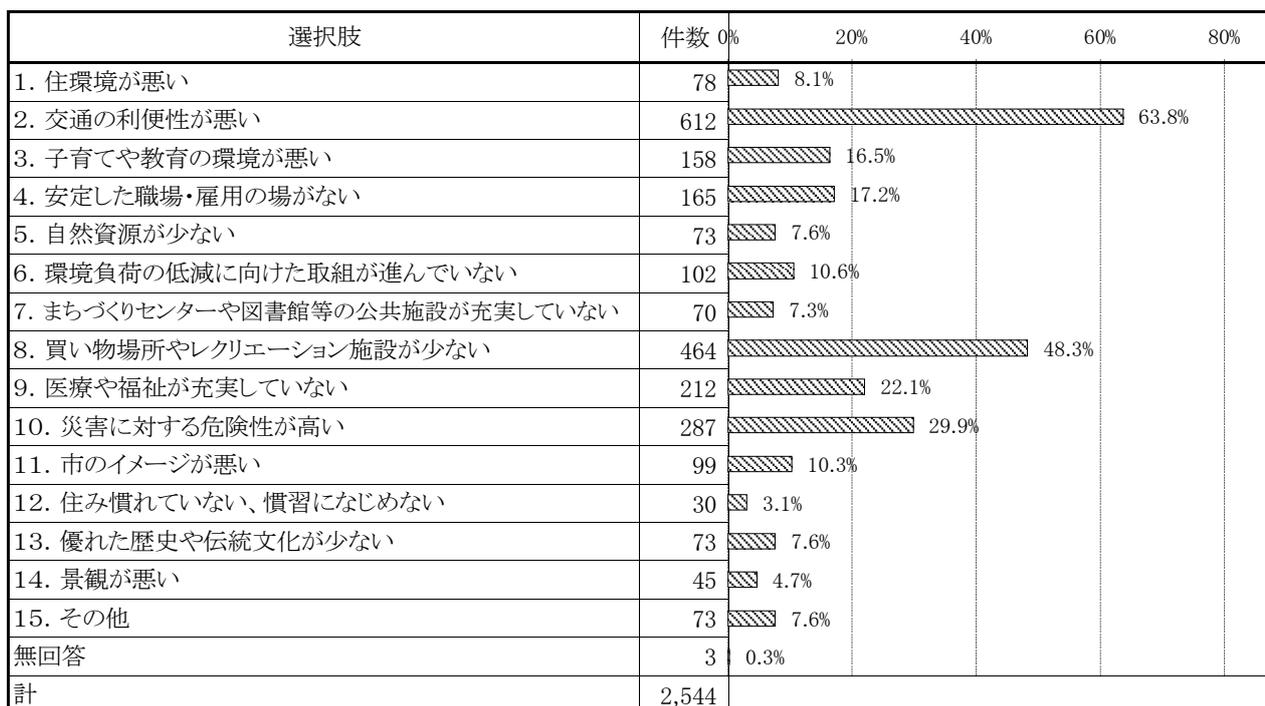
- 「住み慣れている」が64.6%で最も多く、次いで「住環境が良い」35.5%、「景観が良い」33.3%、「まちづくりセンターや図書館等の公共施設が充実している」27.3%となっています。



(n=960)

**問6** あなたが考える富士市の住みにくさについて、あてはまるものをすべて選んでください。

- 「交通の利便性が悪い」が63.8%で最も多く、「買い物場所やレクリエーション施設が少ない」48.3%、「災害に対する危険性が高い」29.9%となっています。

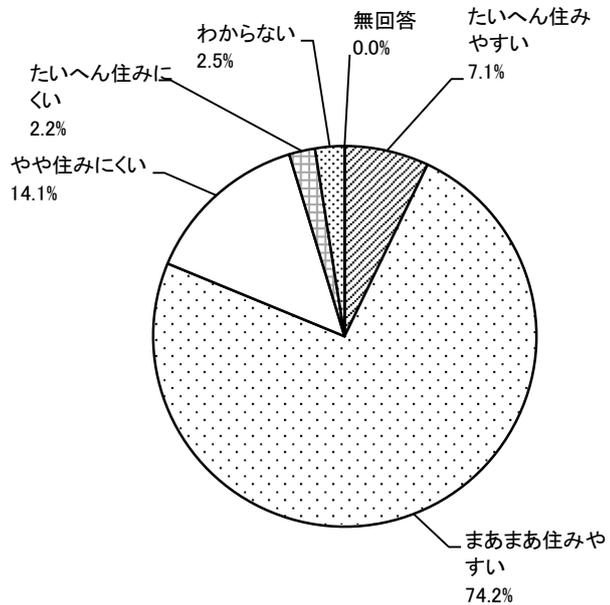


(n=960)

**問7** 現在の富士市の住みやすさについて、あてはまるものを1つ選んでください。

- 「まあまあ住みやすい」が74.2%で最も多く、次いで「やや住みにくい」14.1%となっています。「たいへん住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせると8割以上が「住みやすい」と回答しています。

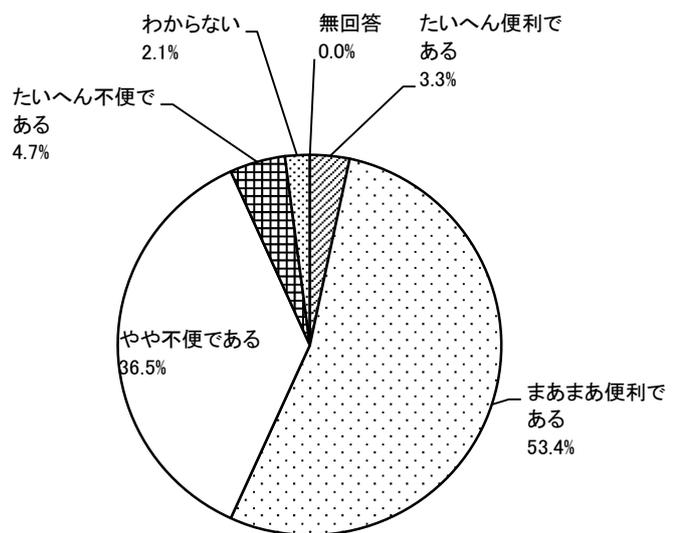
選択肢	件数	比率
1. たいへん住みやすい	68	7.1%
2. まあまあ住みやすい	712	74.2%
3. やや住みにくい	135	14.1%
4. たいへん住みにくい	21	2.2%
5. わからない	24	2.5%
無回答	0	0.0%
計	960	100.0%



**問8** あなたが感じている富士市での生活の便利さについて、あてはまるものを1つ選んでください。

- 「まあまあ便利である」が53.4%で最も多く、「たいへん便利である」3.3%を合わせると6割近くが「便利である」と回答していますが、一方36.5%が「やや不便である」と回答しています。

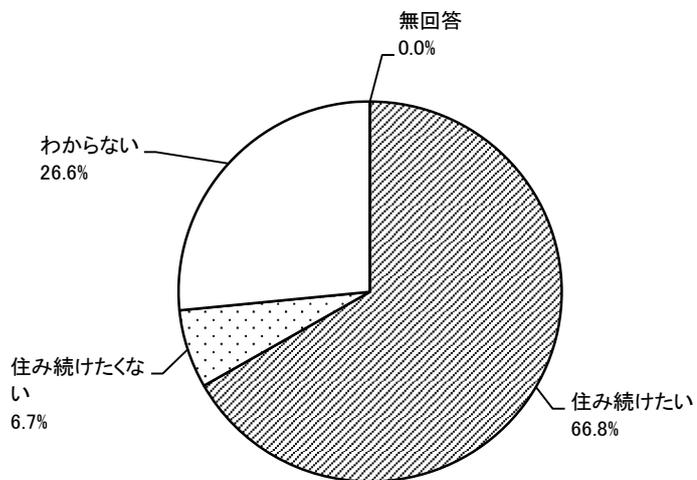
選択肢	件数	比率
1. たいへん便利である	32	3.3%
2. まあまあ便利である	513	53.4%
3. やや不便である	350	36.5%
4. たいへん不便である	45	4.7%
5. わからない	20	2.1%
無回答	0	0.0%
計	960	100.0%



**問9** 今後も富士市に「住み続けたい」と思いますか？あてはまるものを1つ選んでください。

- 「住み続けたい」が66.8%で回答者の約7割が住み続けたいと回答しています。

選択肢	件数	比率
1. 住み続けたい	641	66.8%
2. 住み続けたくない	64	6.7%
3. わからない	255	26.6%
無回答	0	0.0%
計	960	100.0%



### 3. 新型コロナウイルス感染症に伴う生活の変化について、お聞きします。

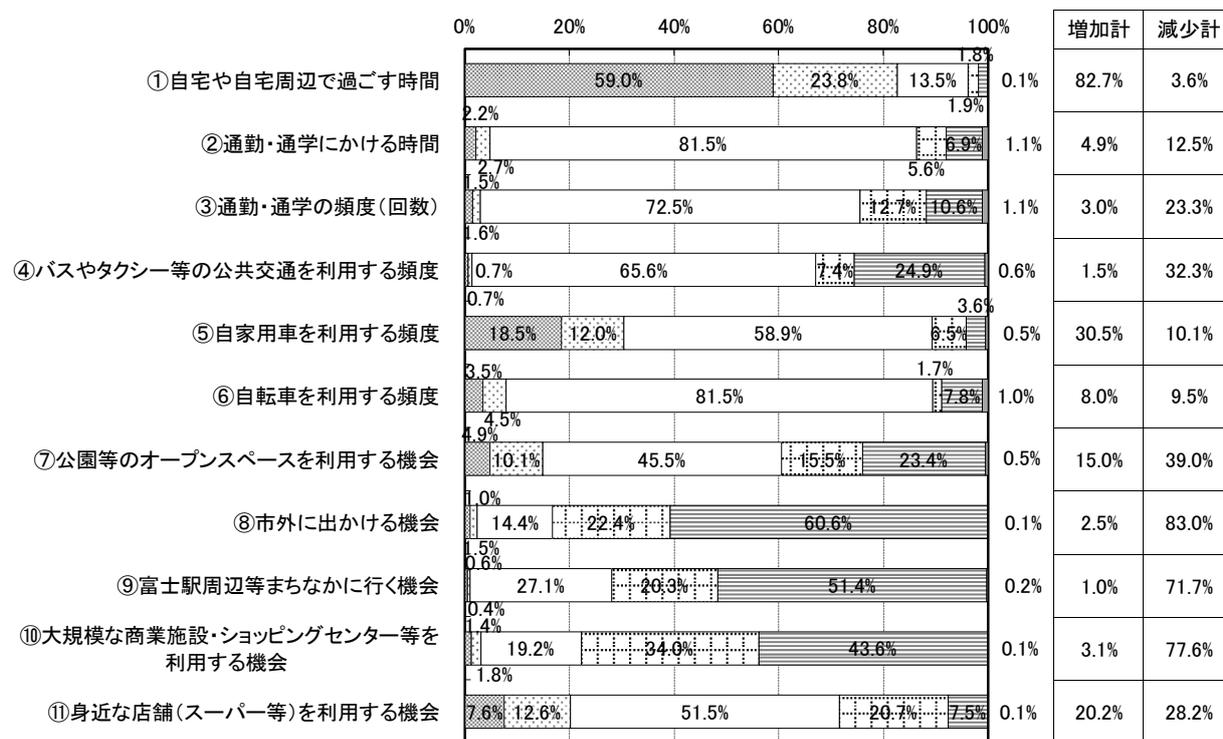
**問10** コロナ禍の前と比べたコロナ禍及び収束後(予測)における次の項目(①～⑪)の生活行動の時間・頻度等の変化について、あてはまる番号(1～5)を1つずつ選んでください。

(コロナ禍の前【令和元年】と比べてコロナ禍【令和3年】における変化はどうでしたか?)

- 増えた項目としては「自宅や自宅周辺で過ごす時間」が圧倒的に多く、次いで「自家用車を利用する頻度」「身近な店舗(スーパー等)を利用する機会」となっています。
- 減った項目としては「市外に出かける機会」「大規模な商業施設・ショッピングセンター等を利用する機会」「富士駅周辺等まちなかに行く機会」となっています。

[件数]

項目	増えた	やや増えた	コロナ禍の前と同じ	やや減った	減った	無回答	計
①自宅や自宅周辺で過ごす時間	566	228	130	18	17	1	960
②通勤・通学にかかる時間	21	26	782	54	66	11	960
③通勤・通学の頻度(回数)	15	14	696	122	102	11	960
④バスやタクシー等の公共交通を利用する頻度	7	7	630	71	239	6	960
⑤自家用車を利用する頻度	178	115	565	62	35	5	960
⑥自転車を利用する頻度	34	43	782	16	75	10	960
⑦公園等のオープンスペースを利用する機会	47	97	437	149	225	5	960
⑧市外に出かける機会	10	14	138	215	582	1	960
⑨富士駅周辺等まちなかに行く機会	6	4	260	195	493	2	960
⑩大規模な商業施設・ショッピングセンター等を利用する機会	13	17	184	326	419	1	960
⑪身近な店舗(スーパー等)を利用する機会	73	121	494	199	72	1	960



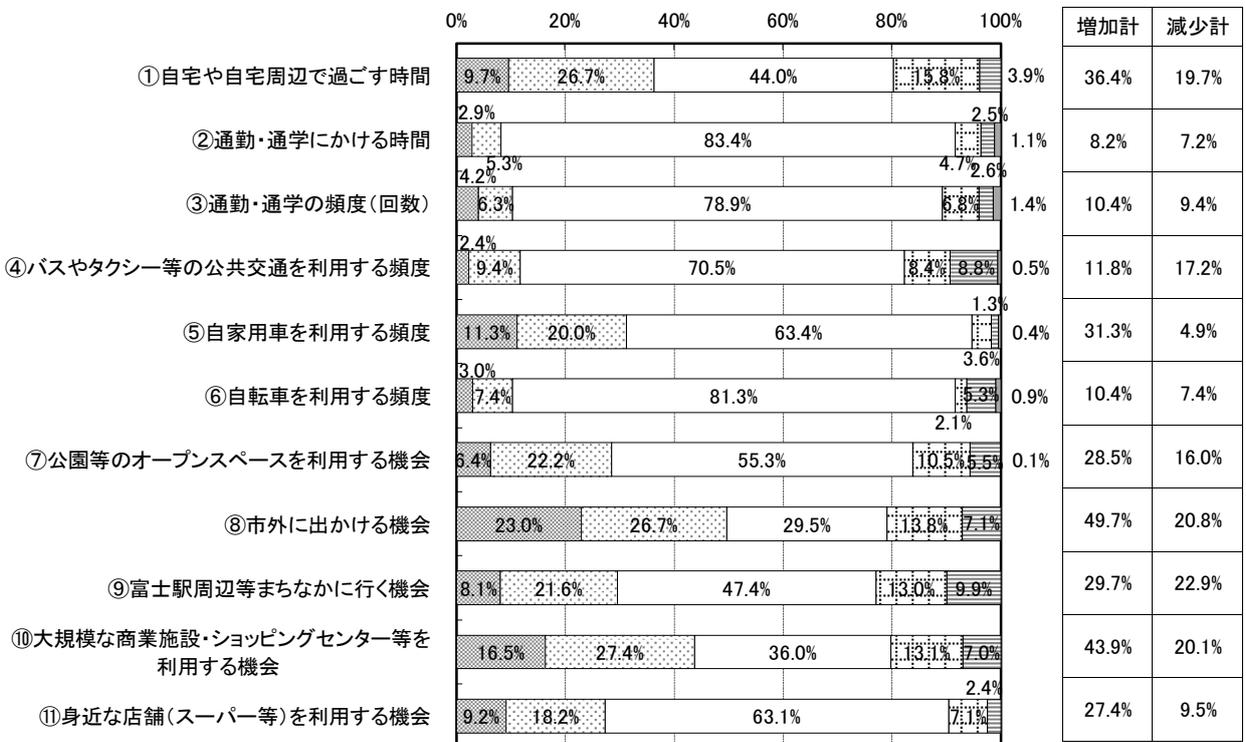
■増えた □やや増えた □コロナ禍の前と同じ □やや減った □減った ■無回答

(コロナ禍の前【令和元年】と比べて収束後(予測)における変化はどうなると思いますか?)

- 増える項目としては「市外に出かける機会」「大規模な商業施設・ショッピングセンター等を利用する機会」「自宅や自宅周辺で過ごす時間」となっています。
- 減る項目としては「富士駅周辺等まちなかに行く機会」「市外に出かける機会」「大規模な商業施設・ショッピングセンター等を利用する機会」となっています。
- ほとんどの項目で「コロナ禍【令和3年】」の回答に比べ「コロナ禍の前と同じ」の割合が高くなっており、以前の日常に戻ることが期待されています。

[件数]

項目	増える	やや増える	コロナ禍の前と同じ	やや減る	減る	無回答	計
①自宅や自宅周辺で過ごす時間	93	256	422	152	37	0	960
②通勤・通学にかかる時間	28	51	801	45	24	11	960
③通勤・通学の頻度(回数)	40	60	757	65	25	13	960
④バスやタクシー等の公共交通を利用する頻度	23	90	677	81	84	5	960
⑤自家用車を利用する頻度	108	192	609	35	12	4	960
⑥自転車を利用する頻度	29	71	780	20	51	9	960
⑦公園等のオープンスペースを利用する機会	61	213	531	101	53	1	960
⑧市外に出かける機会	221	256	283	132	68	0	960
⑨富士駅周辺等まちなかに行く機会	78	207	455	125	95	0	960
⑩大規模な商業施設・ショッピングセンター等を利用する機会	158	263	346	126	67	0	960
⑪身近な店舗(スーパー等)を利用する機会	88	175	606	68	23	0	960

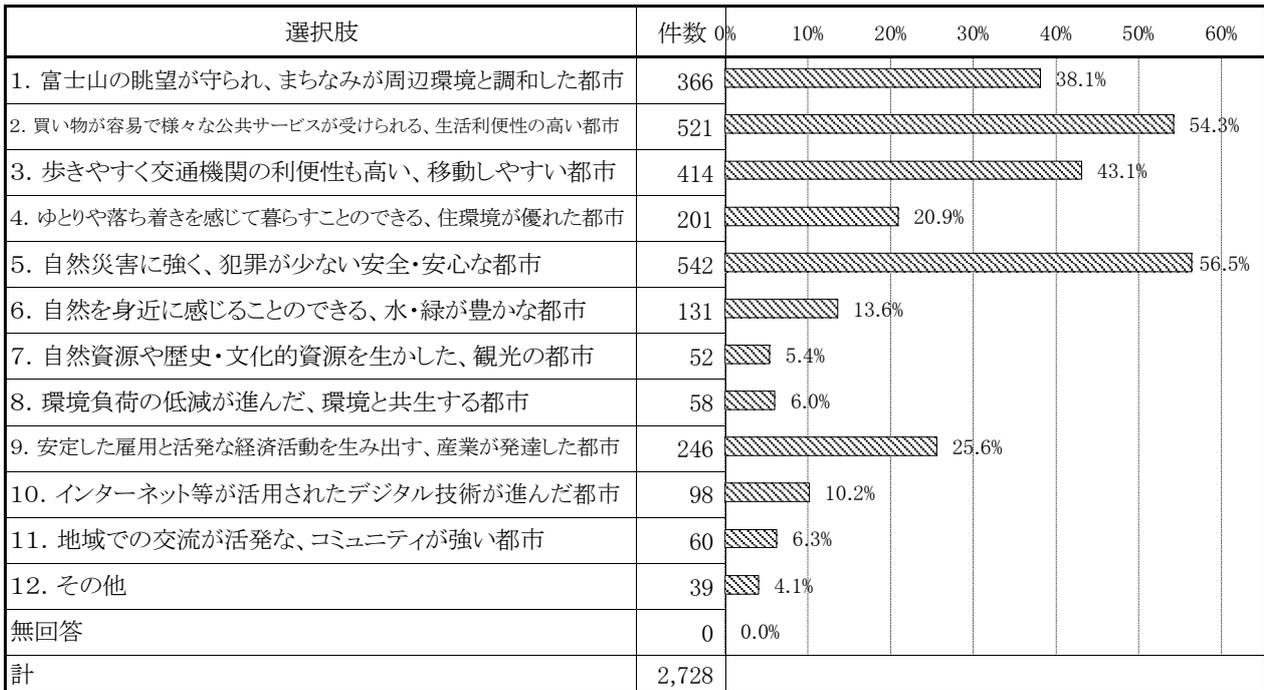


■ 増える □ やや増える □ コロナ禍の前と同じ □ やや減る ■ 減る ■ 無回答

#### 4. これからの富士市のことについて、お聞きします。

**問11** あなたは、富士市が将来どのような都市になったら良いと思いますか？次の中から特に強く感じるものを3つ選んでください。

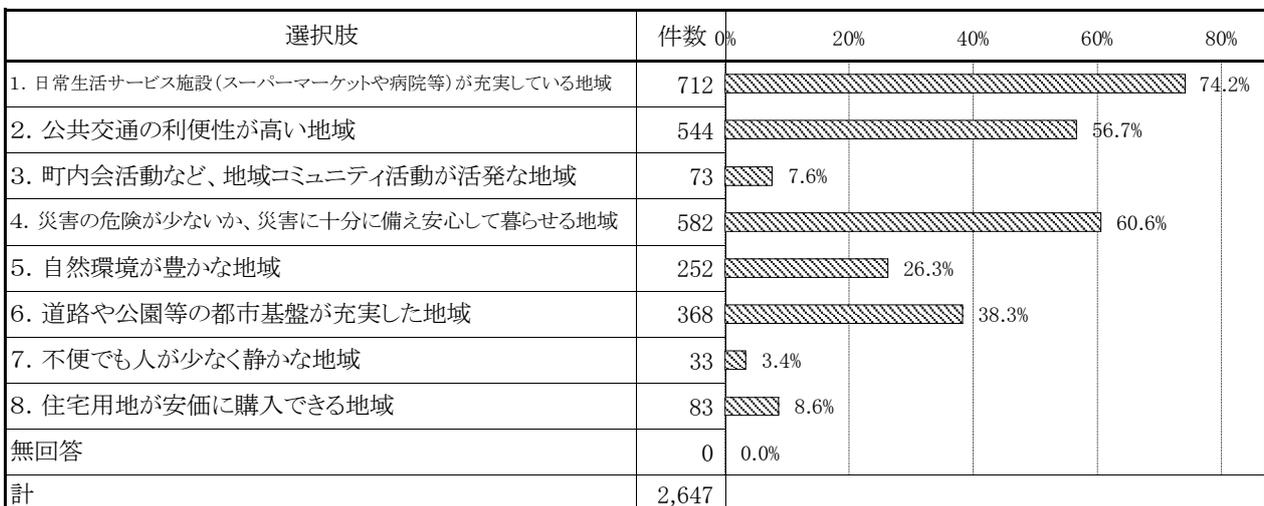
- 「自然災害に強く、犯罪が少ない安全・安心な都市」が56.5%で最も多く、次いで「買い物が容易で様々な公共サービスが受けられる、生活利便性の高い都市」54.3%、「歩きやすく交通機関の利便性も高い、移動しやすい都市」43.1%、「富士山の眺望が守られ、まちなみが周辺環境と調和した都市」38.1%となっています。



(n=960)

**問12** あなたは、どのような地域に魅力を感じますか？次の中から3つ選んでください。

- 「日常生活サービス施設（スーパーマーケットや病院等）が充実している地域」が74.2%で最も多く、次いで「災害の危険が少ないか、災害に十分に備え安心して暮らせる地域」60.6%、「公共交通の利便性が高い地域」56.7%となっています。



(n=960)

**問13** 各分野における今後のまちづくりに重要なことは何だと思えますか？各分野それぞれについて、3つ選んでください。

(1) あなたがお住まいの地区やその周辺における「住宅地・住環境」について、今後特に重要な取組は何だと思えますか？ ※3つ選んでください

- 「自然災害に強い、安全・安心な住環境の形成促進」が53.4%で最も多く、次いで「街頭防犯カメラ及び街路灯の設置など、防犯対策の強化」39.8%、「暮らしに身近な生活道路の整備や公共交通サービスの充実」35.5%、「空き家や空き地等の使われていない家や土地の活用促進」34.8%となっています。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	
1. 民間開発等による新たな住宅地の形成促進	44								
2. マンション等の都市型住宅の整備促進	33								
3. 住宅と工場等との混在の解消に向けた土地利用の導入	79								
4. サテライトオフィス等の小規模なオフィス・事務所の立地緩和	36								
5. 自然災害に強い、安全・安心な住環境の形成促進	513								
6. 空き家や空き地等の使われていない家や土地の活用促進	334								
7. 街頭防犯カメラ及び街路灯の設置など、防犯対策の強化	382								
8. 良好な景観の維持・形成	151								
9. 暮らしに身近な生活道路の整備や公共交通サービスの充実	341								
10. 周辺都市や、周辺地区と連絡する幹線道路の整備・改善	109								
11. コンビニエンスストア等の気軽に立ち寄れる小規模店舗の立地促進	130								
12. インターネットやロボット等のデジタル技術の活用促進	47								
13. 子育て支援関連施設等の適正な配置	158								
14. 高齢者支援関連施設等の適正な配置	129								
15. 暮らしに身近な公園や、子どもの遊び場の整備	152								
16. その他	19								
無回答	0								
計	2,657								

4つ以上回答した1名を含む

(n=960)

(2) あなたがお住まいの地区やその周辺における「商業地・商業環境」について、今後特に重要な取組は何だと思いますか？ ※3つ選んでください

- 「ショッピングセンター等の大規模商業施設の立地促進」が37.0%で最も多く、次いで「子どもが遊び学べる、公園・広場・交流スペースの整備」27.8%、「既存の商店や商店街の維持・賑わいづくりに向けた環境整備」25.6%となっています。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%
1. 既存の商店や商店街の維持・賑わいづくりに向けた環境整備	246				25.6%	
2. コンビニエンスストア等の気軽に立ち寄れる小規模店舗の立地促進	148		15.4%			
3. ショッピングセンター等の大規模商業施設の立地促進	355				37.0%	
4. 大学等の高等教育機関の立地促進	173		18.0%			
5. 子育て支援関連施設等の適正な配置	157		16.4%			
6. 子どもが遊び学べる、公園・広場・交流スペースの整備	267				27.8%	
7. 高齢者支援関連施設等の適正な配置	154		16.0%			
8. 空き店舗・空き地等の使われていない店や土地の活用促進	238				24.8%	
9. テレワークに対応したサテライトオフィスやコワーキングスペース等の立地促進	30	3.1%				
10. 自然災害に強い安全・安心な商業地をつくるための土地利用のルールを導入	162		16.9%			
11. 街頭防犯カメラ及び街路灯の設置など、防犯対策の強化	228				23.8%	
12. 良好な景観の維持・形成	94		9.8%			
13. インターネットやロボット等のデジタル技術の活用促進	42	4.4%				
14. 駅のバリアフリー化等の交通が集まるところの使いやすさの向上	53	5.5%				
15. 駐車場の整備	50	5.2%				
16. 公共交通サービスの充実・使いやすさの向上	232				24.2%	
17. その他	9	0.9%				
無回答	0	0.0%				
計	2,638					

(n=960)

(3) あなたがお住まいの地区やその周辺における「工業地・工業環境」について、今後特に重要な取組は何だと思いますか？ ※3つ選んでください

- 「自然災害に強い安全・安心な工業環境の形成促進」が45.0%で最も多く、次いで「工場跡地等の使われていない土地の活用促進」36.3%、「新たな工業地への誘致と既存工業地の留置の推進」21.8%、「工業地において、環境を保全するための公園・緑地の整備」21.4%、「良好な景観の維持・形成」20.6%となっています。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%
1. 新たな工業地への誘致と既存工業地の留置の推進	209					21.8%	
2. 住宅等と混在して立地する工場等の移転・集約化の促進	188					19.6%	
3. 自然災害に強い安全・安心な工業環境の形成促進	432						45.0%
4. 就業者向け保育施設等の立地促進	228					23.8%	
5. コンビニエンスストア等の身近な小規模店舗の立地促進	113					11.8%	
6. 工場跡地等の使われていない土地の活用促進	348					36.3%	
7. 工業地周辺の環境をよくするための土地利用の導入	163					17.0%	
8. 災害危険性の高い区域での、工業地開発等に対する規制強化	171					17.8%	
9. 良好な景観の維持・形成	198					20.6%	
10. インターネットやロボット等のデジタル技術の活用促進	93					9.7%	
11. 工業地において、環境を保全するための公園・緑地の整備	205					21.4%	
12. その他	13					1.4%	
無回答	0					0.0%	
計	2,361						

(n=960)

(4) あなたがお住まいの地区やその周辺における「農地・農業環境」について、今後特に重要な取組は何だと思いますか？ ※3つ選んでください

- 「荒廃農地や遊休農地等の使われていない農地の活用促進」が51.4%で最も多く、次いで「美しい田園風景や茶畑等の景観維持・形成」38.0%、「農地の新たな整備や集約化など、農業環境の充実」29.9%、「排水路の整備や農業用道路の適正な維持・管理の推進」29.7%となっています。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%
1. 農地の新たな整備や集約化など、農業環境の充実	287						29.9%	
2. まとまりのある農地の積極的な保全	182						19.0%	
3. 住宅地の周辺にある農地の保全	178						18.5%	
4. 美しい田園風景や茶畑等の景観維持・形成	365						38.0%	
5. 災害危険性の高い区域での、農地からの転用禁止等の規制強化	178						18.5%	
6. 荒廃農地や遊休農地等の使われていない農地の活用促進	493							51.4%
7. 宅地化(宅地開発)に向けた規制の緩和	139						14.5%	
8. 排水路の整備や農業用道路の適正な維持・管理の推進	285						29.7%	
9. インターネットやロボット等のデジタル技術の活用促進	95						9.9%	
10. その他	22						2.3%	
無回答	0						0.0%	
計	2,224							

(n=960)

(5) 災害発生のおそれがある地区の「防災・減災対策」について、今後特に重要な取組は何だと思いますか？ ※3つ選んでください

- 「河川の氾濫を防ぐための治水・排水施設の整備」が55.2%で最も多く、次いで「避難や救助活動のための道路等の整備」42.2%、「被災した場合の生活を考えるなど事前の取組の推進」30.9%となっています。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	
1. 避難や救助活動のための道路等の整備	405								
2. 木造住宅等の建物の不燃化・耐震化の促進	149								
3. 河川の氾濫を防ぐための治水・排水施設の整備	530								
4. 急傾斜地等の土砂災害対策の推進	286								
5. 災害発生危険が想定される区域における土地利用の見直し(居住の抑制など)	226								
6. 災害発生危険が想定される区域からの既存住宅等の移転促進	87								
7. 緊急時の避難情報等の入手手段の多様化・充実	272								
8. ハザードマップを活用した避難・支援行動の確認及び訓練の実施	189								
9. 被災した場合の生活を考えるなど事前の取組の推進	297								
10. 地域住民や企業等による自主防災体制の強化	68								
11. その他	11								
無回答	0								
計	2,520								

(n=960)

5 最後に、富士市の都市づくりについて、ご意見等がありましたら、自由にご記入ください。

- 自由意見は266人の記入がありました。(「特になし」等も含みます。)
- 項目別に整理したところ、「道路・交通」と「産業」に関する意見が多く寄せられました。
- 「道路・交通」は、道路(歩道)の整備や公共交通を含む交通利便性の向上、「産業」は、大規模商業施設の誘致やレジャー施設の増加等に関して多くの意見がありました。

自由意見の記入者数 266人

項目	件数
土地利用	11
道路・交通	78
環境・公園・緑地	26
安全・安心(防災)	25
景観	17
住環境	28
産業	78
コミュニティ	3
医療・福祉	18
教育・文化	13
まちづくり全般	20
その他(要望・感想)	43
	360

※複数回答で整理